

平成21年度 営業概況

平成22年 4月22日

あなたに、ベスト・ウェイ。

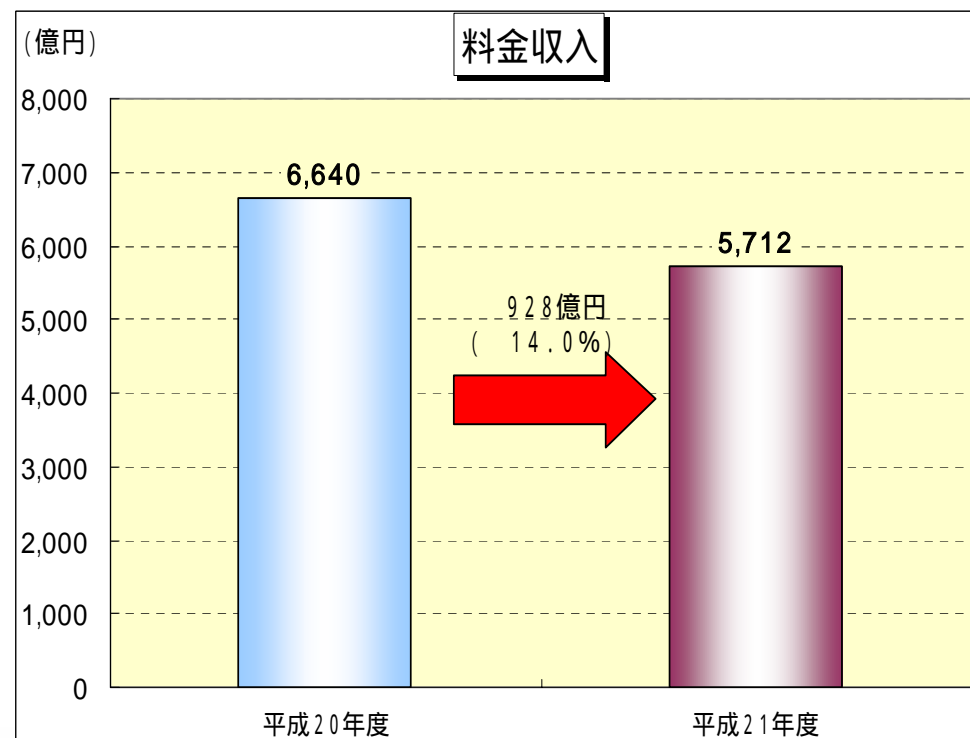
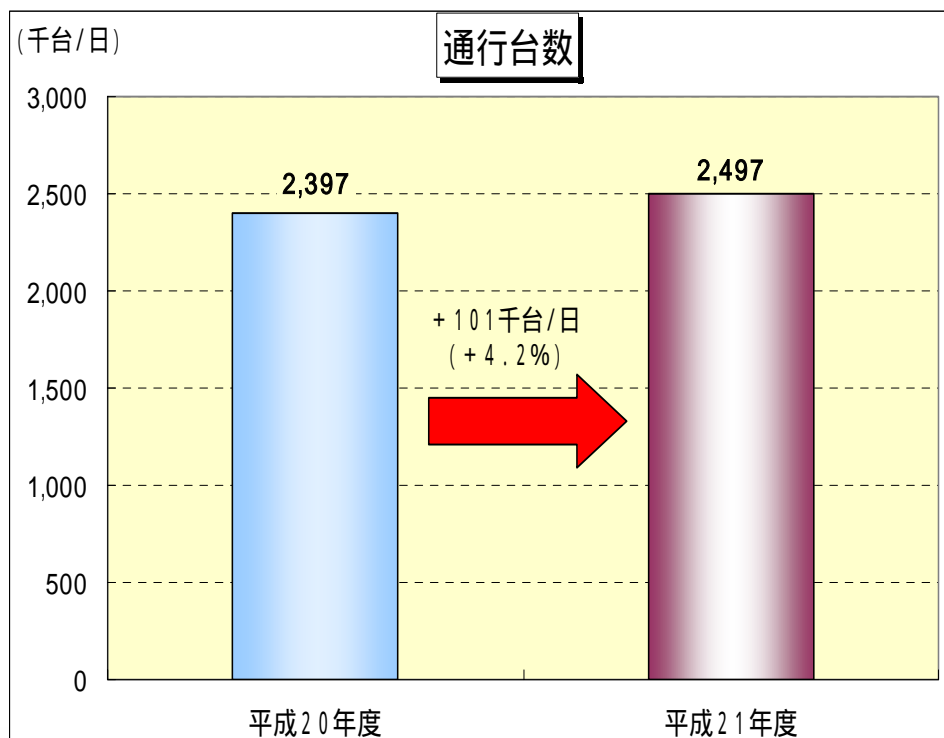


平成21年度 概況

NEXCO

通行台数は約250万台/日と対前年度比 + 4.2%、料金収入は約5,712億円と対前年度比 14.0%

通行台数・・・休日特別割引導入の影響により小型車類が増加し、前年度を上回った。(+10万台/日)
料金収入・・・通行台数は増加したものの、ETC割引による減収に伴い、前年度を下回った。(-928億円)



平成21年度 通行台数

小型車類(軽自動車及び普通車)

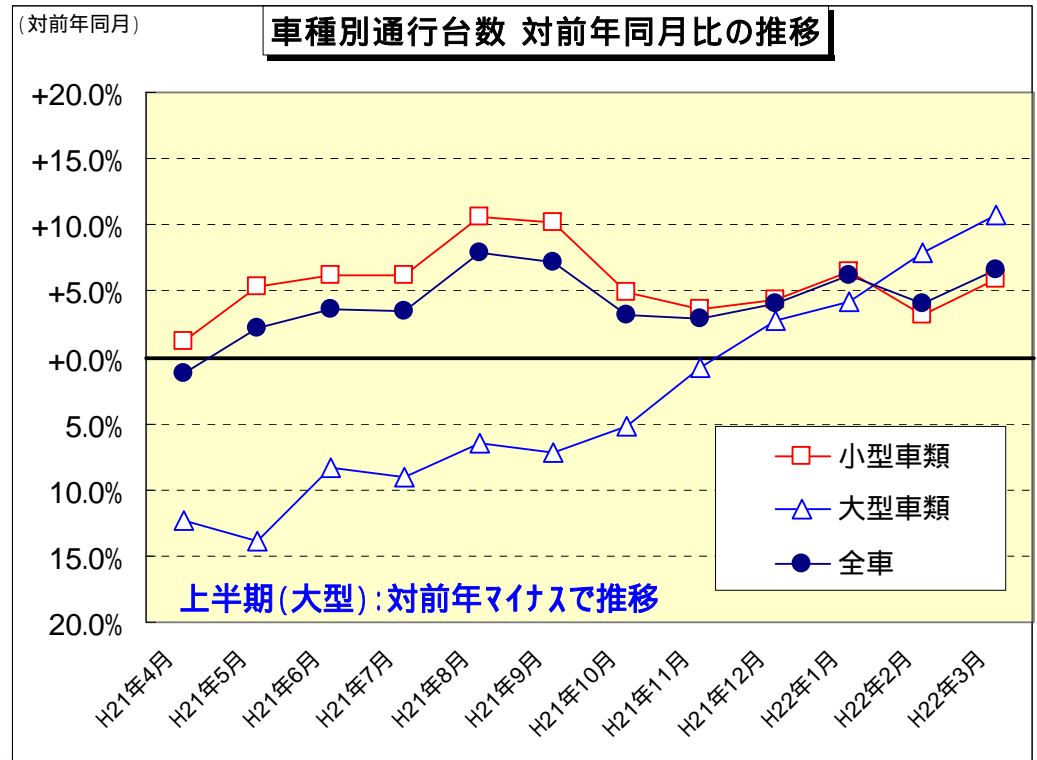
…上半期・下半期ともに、休日特別割引導入の影響により増加。(対前年度比: +5.7%)

大型車類(中型車以上)

…上半期は景気低迷により大幅な減少だったが、下半期(12月以降)は前年を上回った。(対前年度比: 3.5%)

車種別通行台数の動向

	高速道路+一般有料道路 (千台/日)		
	H21年度_上半期 (対前年)	H21年度_下半期 (対前年)	H21年度_累計 (対前年)
全車合計	2,537 (+3.9%)	2,457 (+4.5%)	2,497 (+4.2%)
小型車類	2,160 (+6.7%)	2,054 (+4.8%)	2,107 (+5.7%)
軽自動車	229 (+8.8%)	225 (+8.3%)	227 (+8.5%)
普通車	1,931 (+6.4%)	1,829 (+4.4%)	1,880 (+5.4%)
大型車類	376 (-9.5%)	403 (+3.0%)	390 (-3.5%)
中型車	195 (-7.9%)	205 (+1.0%)	200 (-3.6%)
大型車	157 (-10.6%)	172 (+4.8%)	164 (-3.2%)
特大車	25 (-15.1%)	27 (+7.7%)	26 (-4.6%)





平成21年度 走行台キロ(高速道路のみ)

小型車類(軽自動車及び普通車)

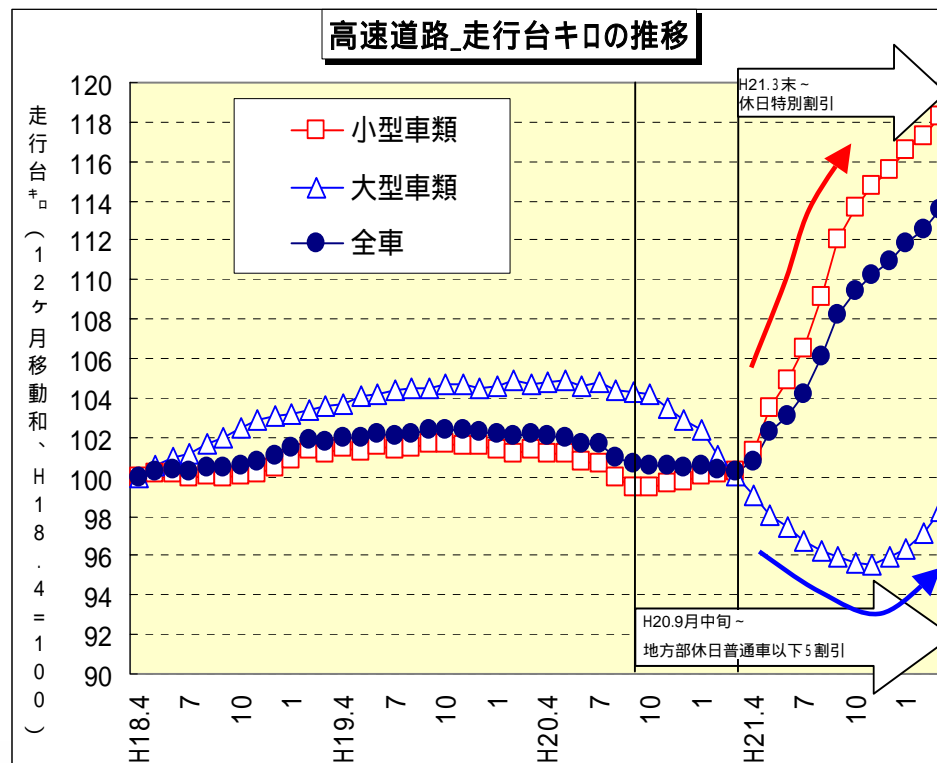
…上半期・下半期ともに、休日特別割引導入の影響により、大幅な増加。(対前年度比: +17.9%)

大型車類(中型車以上)

…上半期は景気低迷により大幅な減少だったが、下半期は増加し、年度合計は、ほぼ前年並みとなった。(対前年度比: 1.8%)

車種別走行台キロの動向

		(百万台キロ)		
		高速道路		
		H21年度_上半期 (対前年)	H21年度_下半期 (対前年)	H21年度_累計 (対前年)
全車合計		13,926 (+15.2%)	12,207 (+11.2%)	26,134 (+13.3%)
小型車類		11,350 (+22.2%)	9,469 (+13.2%)	20,820 (+17.9%)
	軽自動車	994 (+22.7%)	838 (+16.3%)	1,832 (+19.7%)
	普通車	10,356 (+22.1%)	8,631 (+13.0%)	18,988 (+17.8%)
大型車類		2,576 (8.0%)	2,738 (+4.8%)	5,314 (1.8%)
	中型車	967 (7.3%)	1,002 (+2.7%)	1,969 (2.5%)
	大型車	1,398 (8.3%)	1,520 (+5.8%)	2,919 (1.5%)
	特大車	211 (9.9%)	216 (+7.8%)	427 (1.7%)



平成21年度 高速道路走行台^千 (対前年度)

小型車類 (軽自動車及び普通車)

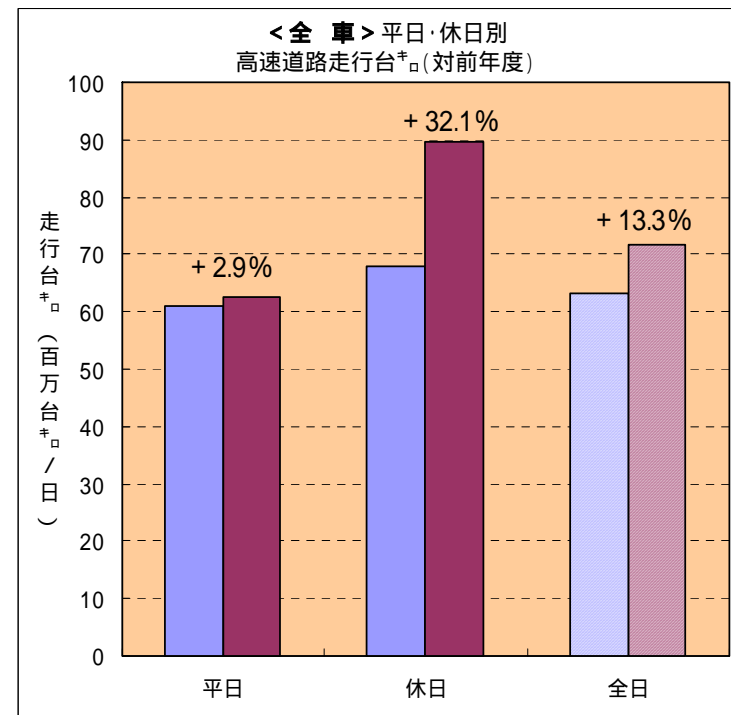
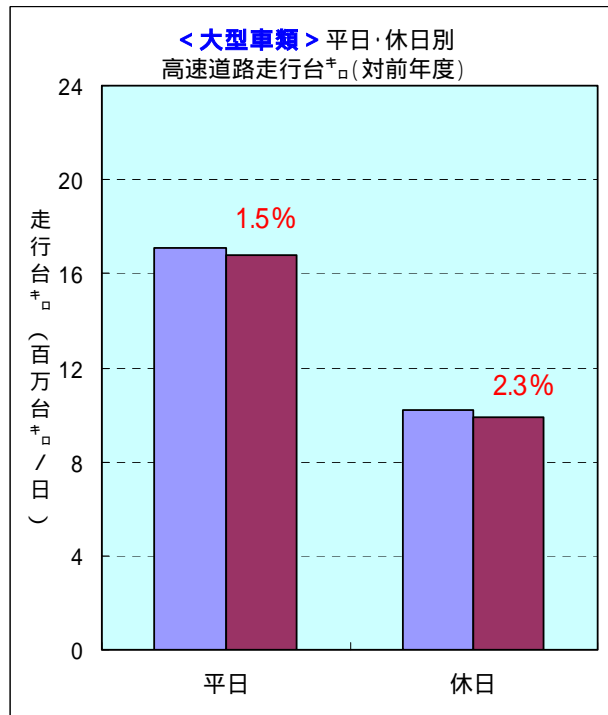
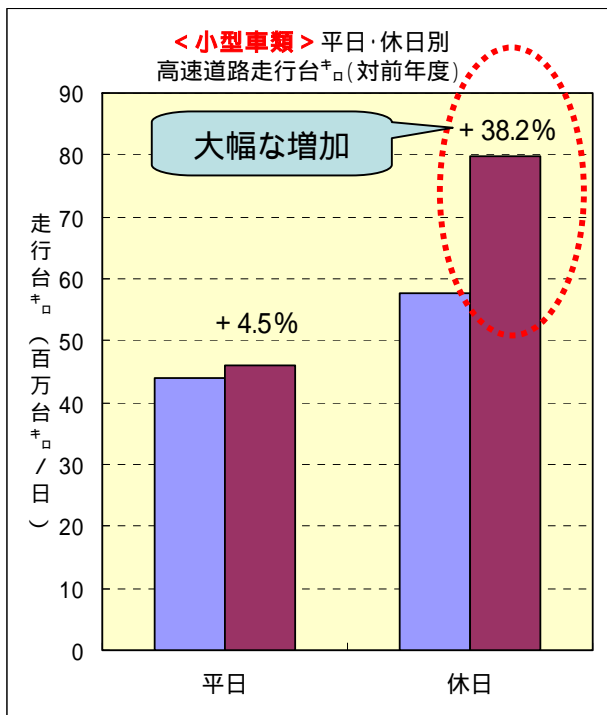
…平日は、増加(+4.5%)。休日は休日特別割引の影響により、38.2%と大幅な増加。

大型車類 (中型車以上)

…平日・休日とも、ほぼ前年並み(1.5% ~ 2.3%)。

全車

…平日は、2.9%の増加。休日は32.1%と大幅な増加。全日では13.3%増加する結果。



平成21年度の数値は速報値



平成21年度 高速道路平均走行距離 (対前年度)

小型車類 (軽自動車及び普通車)

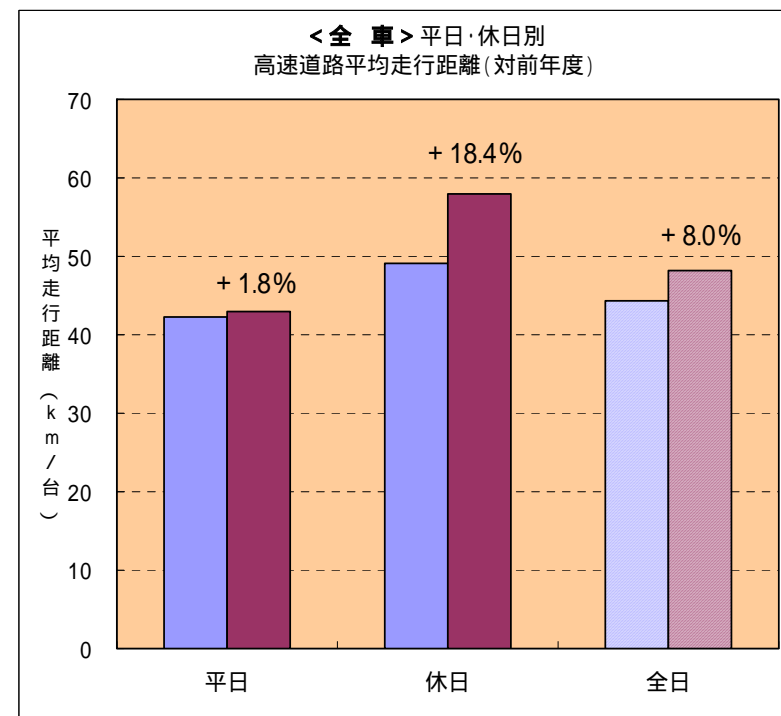
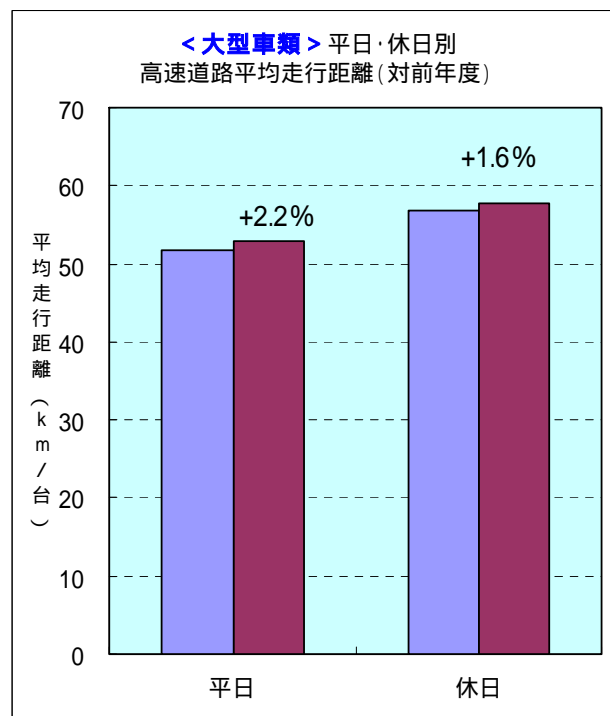
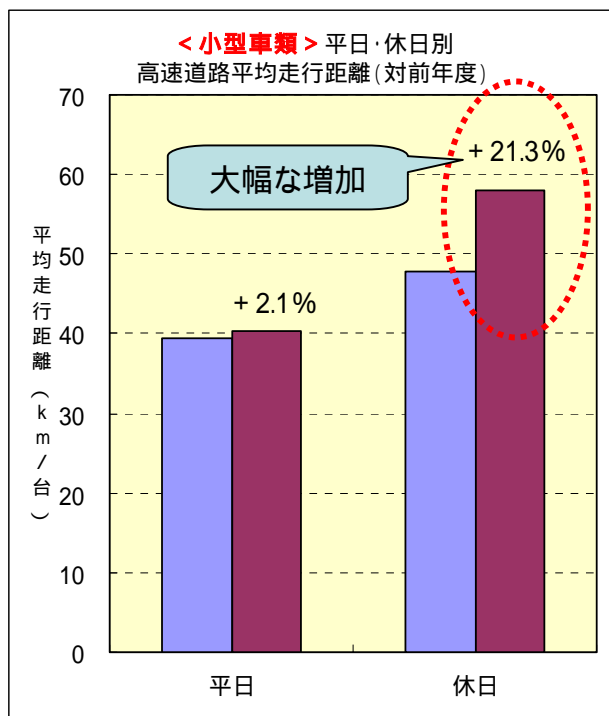
…平日は、微増(+2.1%)。休日は休日特別割引の影響により、21.3%と大幅な増加。

大型車類 (中型車以上)

…平日・休日とも、微増(+1.6% ~ +2.2%)。

全車

…平日は、微増(+1.8%)。休日は大幅な増加(+18.4%)。全日では+8.0%増加する結果。



平成21年度の数値は速報試算値

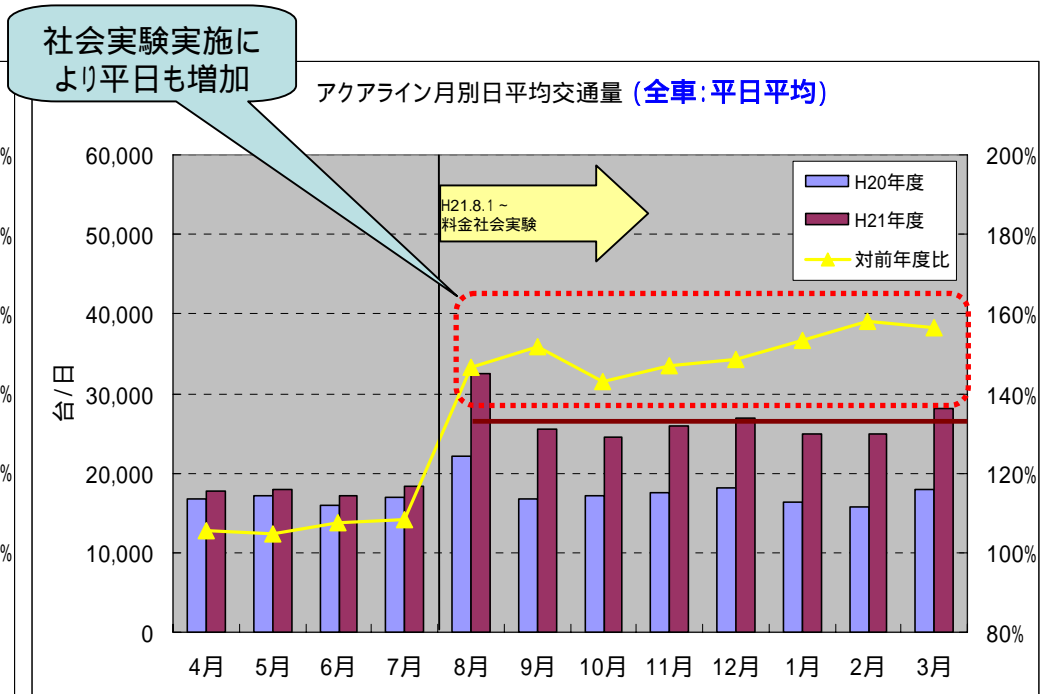
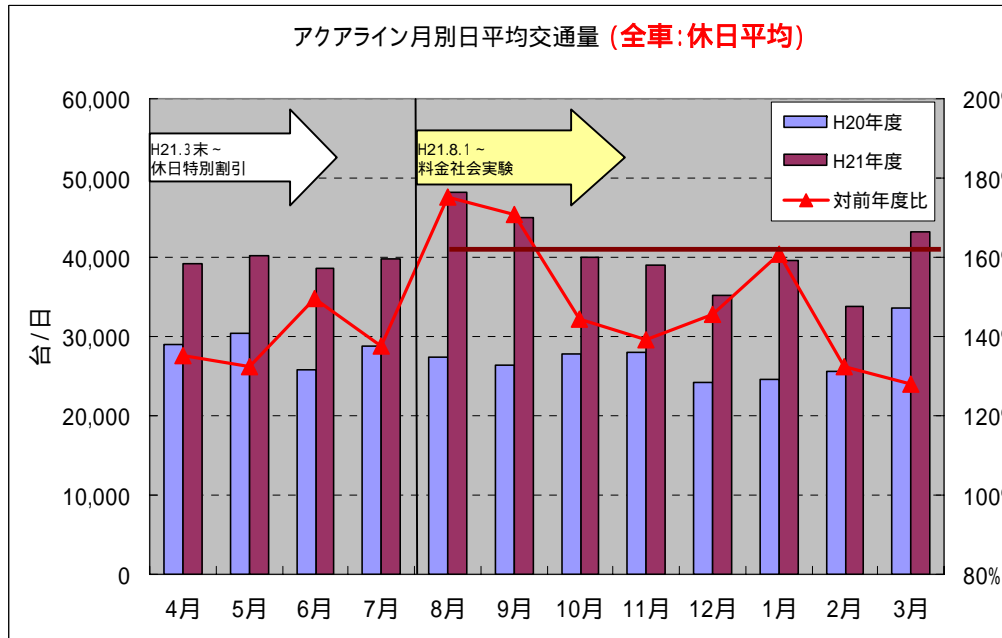


平成21年度 東京湾アクアラインの交通量の推移

8月の料金社会実験の導入により、交通量が大幅に増加した。

実験導入後のH21年8月～H22年3月の**休日平均**: 40,700台/日 (対前年度比: +49%, +13,400台)

平日平均: 26,700台/日 (対前年度比: +50%, +8,900台)



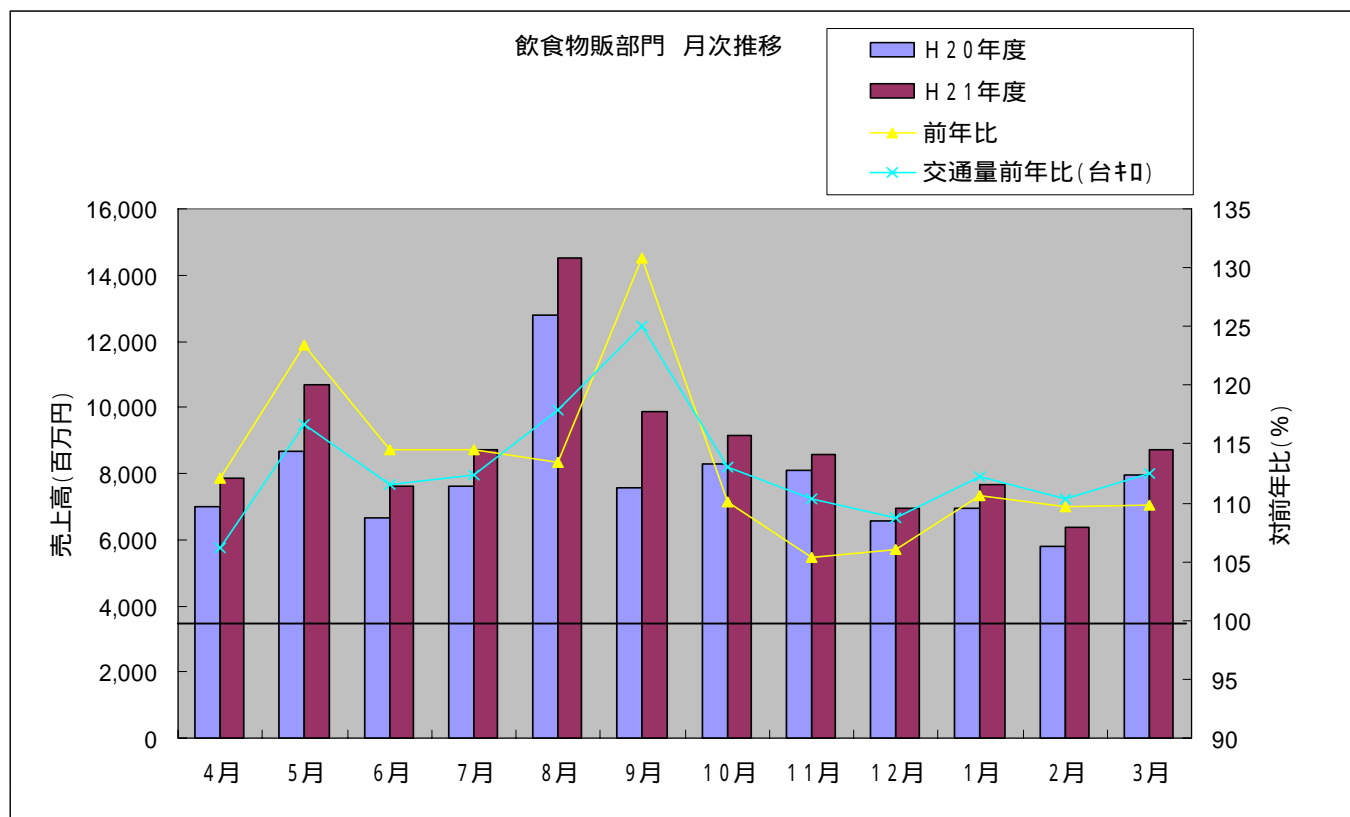
注) 交通量は、トラフィックカウンターによる速報値

平成21年度 SAPA売上状況

SAPAの売上高 1,391億円(対前年比112.3%、+152億円)

(飲食物販部門売上) 対前年比113.6%、+128億円

休日特別割引による交通量の増加により全月で前年の売上を上回った。
特に、シルバーウィークで大型連休となった9月の伸びが顕著であった。



H21.11.18 Pasar羽生(下)オープン
H21.12.16 Pasar三芳(上)オープン

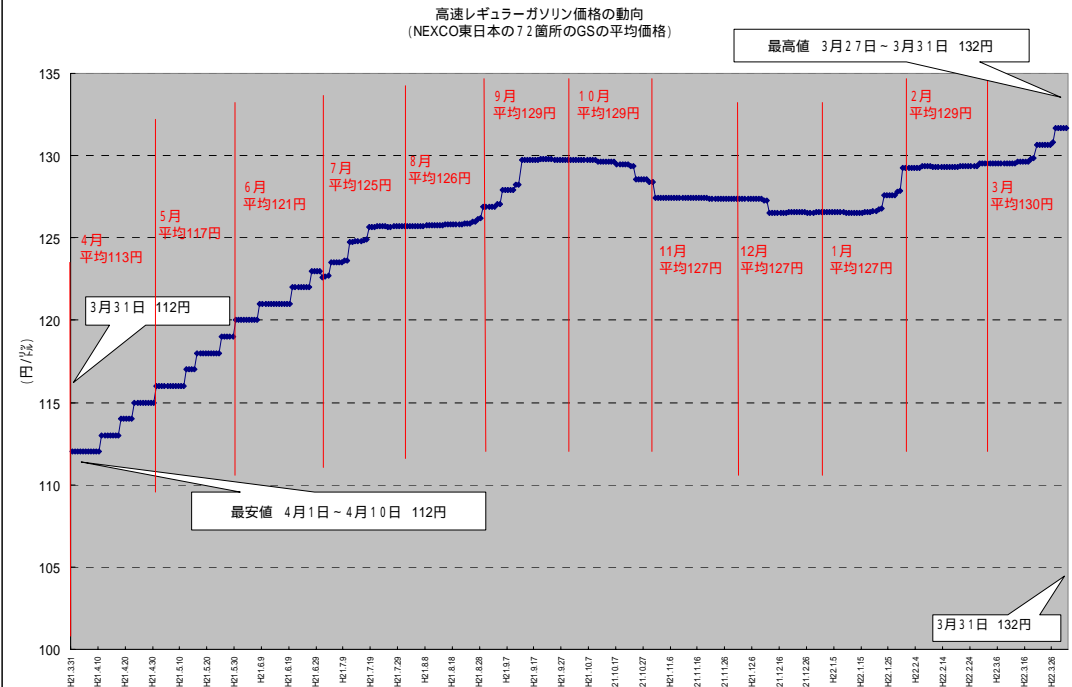
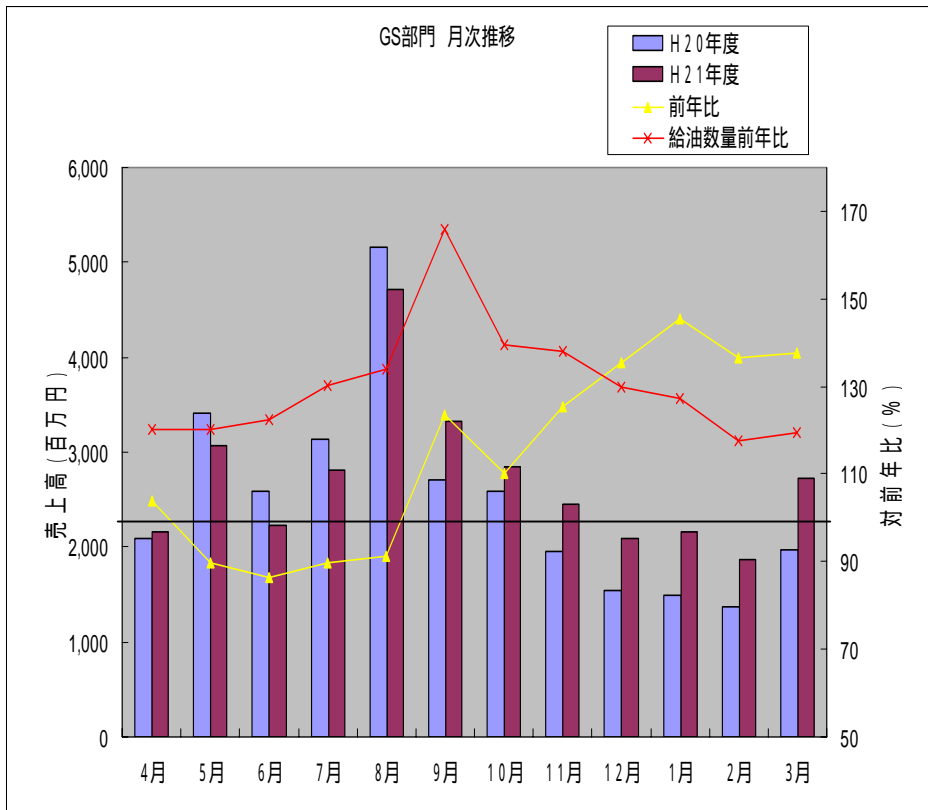


関越道 Pasar三芳(上)

平成21年度 SAPA売上状況



〔GS部門売上〕 対前年比108.2%、+25億円
 給油数量は全月で前年を上回ったものの、上半期は前年と比べて単価が低かったことにより
 売上が前年を下回り、下半期は単価の上昇により売上も前年を大きく上回った。



平成21年度 ETC利用率(台数ベース)

ETC利用率は、割引拡大の影響により着実に増加している。【H22.3:82.0%(対前年+7.0%)】

